

熊本県立美術館運営ビジョンの概要

基本理念

運営の基本方針

推進期間

2020年度～2023年度
令和2年度～5年度

熊本の宝を守り活用し、
誰もが楽しめる美術館

- 1 【展覧会・教育普及】子どもの頃から豊かな感性を育み、多様な人々が集い交流する美術館
- 2 【美術品等の収集・保管・研究】熊本ゆかりの美術品等を収集・保管・調査研究し、熊本の宝として未来に継承する美術館
- 3 【地域活性化・交流促進】地域と協働し、魅力あるまちづくりを推進する美術館
- 4 【環境・施設整備】安全・安心でやすらぎと憩いの場を提供する美術館

1

子どもの頃から豊かな感性を育み、多様な人々が集い
交流する美術館

子どもの頃から豊かな心を育み、五感を使った体験活動等を通し、感性を磨き、感動できるような場の提供。また、美術の多様な見かたや楽しみ方を通し、多様性を尊重できる環境づくりを目指すとともに、海外等からの来館者対応の一層の充実と多様な人々の交流を促進。

(1) 展覧会活動

- 総合美術館としての展覧会の充実
- 県民ニーズに対応した鑑賞機会の充実
- グローバル化への対応
- with コロナ・post コロナ社会への対応

(2) 教育普及活動

- ① 学校や地域と連携した活動の充実
 - 鑑賞・体験活動
 - 活用プログラム等の提案・情報提供による美術学習支援
- ② 幅広い年齢層が美術に親しむための取組み
 - 美術図書や資料の閲覧スペースの整備
 - 創作・発表の場としての支援活動
 - 美術館友の会・サポートボランティアとの連携
- ③ インターネット美術館の推進

2

熊本ゆかりの美術品等を収集・保管・調査研究し、
熊本の宝として未来に継承する美術館

永青文庫や熊本ゆかりの優れた美術品等の散逸を防ぎ、調査研究し、熊本の宝として未来に継承するとともに、文化財の災害対策を推進。

(1) コレクションの充実

- 美術品等の計画的な収集・保管・公開

(2) 収蔵品の調査研究・成果の公開・活用

- 調査研究等
- 研究成果の公開・活用

(3) 県内美術品等の調査研究と文化財保存活動

(4) 専門性を支える人材の確保

(5) 専門性を高める取組み

3

地域と協働し、魅力あるまちづくりを推進する美術館

地域との交流や他の文化観光施設との連携により、魅力あるまちづくりを推進。また、県民の美術館活動への関心と理解を深めるとともに、交流人口の拡大を図るため、展覧会や各種活動に関する積極的な情報発信。

(1) 熊本城周辺文化観光施設としての活動

(2) 団体集客の推進

(3) 美術館活動の情報発信

4

安全・安心でやすらぎと憩いの場を
提供する美術館

来館者にとってやすらぎと憩いの場となる美術館をめざす。展覧会の鑑賞のみならず、来館者が美術館という空間を快適に楽しめるよう、ホスピタリティの向上推進。

(1) 施設の適切な管理と快適な環境の整備

- 安全・安心の確保
- ユニバーサルデザインの推進
- 誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場の創出
- 付帯施設
- ミュージアムショップの充実

(2) 施設の有効活用

(3) 来館者満足度の向上

- 展覧会やサービスに関する評価に基づく改善

(4) 経営的視点による運営・管理

- 収益の向上等

(5) ビジョンの指標と自己評価

- 美術館の利用者数
- ビジョンに掲げた事業の自己評価